

意見書・決議の審議結果

※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

件名	要旨(提案議員が作成)	○:賛成 ×:反対 △:退席 議:議長(原則、採決には加わらず)																	議決結果						
		自		公		み		共		お		会		情		改		ネ		市		緑			
		清水	吹	湯	遠	渡	小	紀	宮	村	鈴	岸	沖	た	板	水	白	水		齋	渡	篠	田	片	坂
議案第28号令和2年度小金井市一般会計補正予算(第2回)に対する決議	本来、市長は、本年度の早い段階で市民や事業者支援の予算を編成すべきであった。事業者の困窮状況を踏まえ、飲食店や売上減少の大きい事業者(自己所有物件での事業者含む)への追加支援策に着手することを求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
法秩序を無視した政権運営に抗議し、検事長の定年延長に関する閣議決定の撤回を求める意見書	法秩序無視の政権運営に抗議し、黒川前東京高等検察庁検事長の訓告処分に関する経過と責任を国民に明らかにし、検察幹部の勤務延長を政府の一存で可能にする特例の撤回と検事長の定年延長の閣議決定撤回を求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	原案可決
国民を守るための「真水100兆円規模の財政出動」を求める意見書	①粗利補償「持続化給付金」50兆円、②中小企業に資本注入10兆円、③医療・介護への支援5兆円、④地方公共団体への交付金5兆円、⑤特別定額給付金26兆円、⑥就労支援、⑦消費税率0%、これらの財政出動を求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
新型コロナウイルス等の感染症対策として、地方選挙の期日延期を可能とする法整備を求める意見書	新型コロナウイルスの感染が拡大しやすい時期に行われる地方選挙は、延伸することができるよう適切な法改正が望まれる。地方選挙制度を改正するために必要な法整備を遅くとも本年中に完了するよう強く求める。	×	×	×	議	×	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	原案可決	
東京都に対し、都立病院・公社病院の地方独立行政法人化の中止を求める意見書	東京都は、都立・公社病院を独立行政法人化する方針を策定したが、新型コロナウイルス対策で重要な役割を果たしている都立・公社病院への財政支出、人員や医療の拡充が必要であり、独立行政法人化の中止を求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	△	△	△	△	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	原案可決
オンライン本会議の実現に必要なとなる地方自治法改正を求める意見書	地方議会における本会議の開催が、情報通信技術による仮想空間での議会審議への参加、表決の意思表示によっても可能となるよう、地方自治法における招集・応招・出席・表決等の規定を速やかに改正するよう求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
優先整備路線に位置付けられた小金井市の都市計画道路2路線に関して、今年度の関連事務の停止と、長期的視点で事業化の見直しを求める意見書	未知なる感染症で、地域の役割や生活様式についても大きな課題を突きつけられた。都市計画道路小金井3・4・11号線外について今年度の関連事務の停止及び長期的視点での2路線の事業化の見直しを強く求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	原案可決
予防原則、人権保障の観点から電磁波の更なる安全対策を求める意見書	5Gの電波距離は短く、細かな基地局が必要で、その設置には健康被害の増大が懸念される。予防原則、人権保障の観点から、電磁波の影響を受けやすい子どもや妊婦、電磁波過敏症の方たちへの更なる安全対策を求める。	△	△	△	議	△	△	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
福島第一原発事故によるタンク貯蔵汚染水の陸上保管を求める意見書	コスト優先の海洋放出は、漁業者に打撃を与え、地域の社会経済への影響は甚大である。福島県内と全国で公開の公聴会を開き、トリチウム等タンク貯蔵汚染水の海洋放出をやめ、陸上保管による恒久的対策の確立を求める。	×	×	×	議	×	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	原案可決	
新型コロナウイルス災害下での生活困窮者支援と住宅支援策の充実を求める意見書	生活保護は憲法25条で保障された生存権として自治体窓口での速やかな申請受理と生活支援を進めること、若年単身世帯の公営住宅への入居と家賃補助、同居要件の廃止、災害救助法に基づくみなし公営住宅の拡充を求める。	○	○	○	議	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
プロバイダ責任制限法の改正を求める意見書	今年5月、芸能人の自死事件が報じられ、事件の背景にはSNSによる誹謗中傷があると報じられた。今後、このような被害者と人を貶めるような行為を無くすために適正な法改正に早急に取り組むことを強く求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	原案可決	
不動産価格の急激な下落に備え、都市農地保全のための措置を求める意見書	新型コロナウイルスの影響で不動産価格が急激に下落した場合、相続税の負担が過大となり、都市農地の減少が一層加速するおそれがある。多面的な機能を担う都市農地を後世に残すため、特例措置等による対応の検討を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
PCR検査体制の強化と医療現場への財政支援を求める意見書	コロナウイルス感染拡大防止のカギは検査数を増やし、感染の全体像を掴むことである。そのためにPCR検査体制の強化が必要である。また、医療崩壊を起こさないために、医療機関と医療従事者への財政支援を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
営業と雇用、暮らし、文化・芸術を支える補償と支援を求める意見書	派遣切りなどで仕事を失い生活が立ち行かなくなった人や、倒産・廃業に追い込まれる事業者が増え、文化や芸術に携わる人々も苦境に立たされていることから、東京都に対して、補償・支援策などの全7項目を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
国に対しCOVID-19対策としての学生・高等教育機関への支援と高等教育無償化の計画を求める意見書	学生・高等教育機関への支援策が有効であるか判断するための定期的実態調査と、更なる緊急支援策並びに高等教育における無償教育導入までの期間と過程を明確にした計画を市民が監視できるように示すことを求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
新型コロナウイルス感染症の感染防止策について、更なる改善を求める意見書	緊急小口資金等の特別貸付金額の引上げ、持続化給付金の対象者・金額の拡大、住民税等の減額免除、医療機関・PCR検査体制への支援強化、特別定額給付金の実情に合った支給及び都の協力金の対象業種拡大を求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第5次基本構想・前期基本計画の内容について、新型コロナウイルスの社会的影響を踏まえることを求める決議	パブリックコメントの結果と長期計画審議会委員の皆様の意見を踏まえ、予定したスケジュールに縛られずに、新型コロナウイルスの社会的影響と経験を反映した第5次基本構想・前期基本計画を審議することを求める。	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
新型コロナウイルス感染の情報公開の在り方に関する決議	市内で発生した大規模なクラスターなどの感染については、市長として市民生活に責任を負う立場から、主体的、迅速に市民に情報提供の必要がある。情報発信の在り方を東京都と協議し、対応することを求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
新型コロナウイルス感染症を踏まえ、新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設に関して、慎重な検討を求める決議	①市民の生命・健康・生活・営業を最優先し、財源は市民等の支援に最優先で配分すること、②新庁舎建設の事業収支、市全体の財政計画を示すこと、③コストダウンが必要な場合はあらゆる可能性を検討することを求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	原案可決
議案第50号令和2年度小金井市一般会計補正予算(第4回)に対する決議	①宮地楽器ホールの入場者数制限の割合に応じた利用料金の減免、②医療従事者や保育従事者等への慰労品の贈呈、③学生支援の自転車駐車場使用料補助は、希望する学生が漏れなく受けられるようにすることを求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 公：小金井市議会公明党 み：みらいのこがねい 共：日本共産党小金井市議団 お：小金井をおもしろくする会 会：こがねい市民会議
 情：情報公開こがねい 改：改革連合 ネ：生活者ネットワーク 市：市民といっしょにカエル会 緑：緑・つながる小金井

一般質問

(4面~7面) 6月4日、5日、8日、9日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。
 QRコードをスマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができます。

会派の略称 (自民党・信頼) 自由民主党・信頼の小金井 (公明党) 小金井市議会公明党 (みらい) みらいのこがねい (日本共産党) 日本共産党小金井市議団 (市民会議) 小金井をおもしろくする会 こがねい市民会議 (情報公開) 改革連合 (生活者ネット) 生活者ネットワーク (市民カエル) 市民といっしょにカエル会 (緑・つながる) 緑・つながる小金井

コロナ危機と戦い市民生活を守る小金井市を

村山ひでき (みらい)

(ア)必要不急の施策を洗い出し、新型コロナウイルス対策の財源の生み出しを。 (イ)交代制在宅勤務の課題は、(ウ)土・日・祝日を含めた勤務体制に移行できるようにする研究を。(エ)今後の支援策については、各種制度の対象外となった市民に対して行ってほしい。また、意見や要望を反映させるシステムを作ってほしい。

部長 (ア)事業の検討は、来年度に向けた実施計画の策定において進めていかなければならない。命、暮らし、地域を守る中心が中心であり、その後の検討したい。(イ)住民との対面サ

ビスや機密性の高い情報を扱うなど、在宅勤務になじまない業務も多く、自宅から庁内のデータにアクセスできる仕組みになっていない点等が課題である。(ウ)既に、今回の交代制在宅勤務制度の中でも、週休日の出勤命令及び当該出勤分を在宅勤務予定日に振替をするなど等に対応している。(エ)被雇用者(従業員)、個人事業主などに対する支援策の検討については未着手の状況であり、今後の研究課題と認識している。現場を知っている団体との情報交換は重要であり、商工会や観光まちおこし協会とは、平時よりも意識して情報交換を行っている。

東小金井が舞台のアニメで地域活性化を

岸田正義 (みらい)

①東小金井を舞台に市内事業者がアニメーション制作を担当した「おちこぼれフルーツタルト」がテレビ放映される予定である。キャラクターの名前が「桜衣乃、関野ロコ、貫井はゆ」など、市の町名に由来しており、その町の商店街限定スタンプやグッズを作り、ファンの来訪者を増やして回遊する仕掛けや、地域資源と結び付け戦略的に進めるなど、地域団体を推進役

市長 アニメ産業とのコラボレーションという民間主導の取組は、シテイプロモーション等の様々な効果が期待でき、行政として、協力することに努めたい。

②感染症対策を踏まえた避難所運営マニュアルの見直しを急務である。(ア)感染症対策を含んだ避難所の想定収容人数は、(イ)学校施設、独立行政法人、ホテル等と調整し、分散避難を図るべき。(ウ)感染症対策に必要な備品の確保は。(エ)感染症対策を踏まえた避難所マニュアルの見直しを求める。

部長 (ア)現在確保している面積のおよそ2倍必要と見込んでいる。(イ)調整可能なところで検討したい。(ウ)できる限り速やかに確保するよう努めたい。(エ)現在、避難所開設における感染症対策方針をまとめている。